

竹田警察署協議会

第2回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年9月15日（金）

第2 出席者

協議会 委員 5名

警察署 署長、副署長、総務会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長 5名

第3 議事の概要

1 業務説明等

(1) 管内治安概況

警察署長から管内治安概況について説明がなされた。

(2) 諮問事項に関する取組

ア 特殊詐欺を含む犯罪抑止対策

生活安全刑事課長から特殊詐欺を含む犯罪抑止対策について、県警全体での取り組みや竹田警察署独自の取り組みについて説明がなされた。

イ 交通事故防止対策

地域交通課長から交通事故防止対策について、高齢者事故防止対策を中心に説明がなされた。また、特定小型原動機付自転車を展示し、いわゆる電動キックボードの交通ルールについて説明がなされた。

2 意見、質疑応答等

- (1) 委員から「夕暮れ時に高齢者の道路横断が危険だと感じることもある。黒っぽい服を着ている方が多い印象だが対策はできないか。」旨の質問がなされ、警察署から「高齢者サロン等で交通安全講話を行い、明るい服や反射材の着用を呼びかけている。また、高齢者は動きの遅い方が多いので、その点についても注意喚起している。」旨の説明がなされた。

さらに委員から「高齢者に対して自身の乱横断が交通の危険となっていることを認識させて欲しい」旨の意見がなされた。

- (2) 委員から「特殊詐欺について騙されたふりをして犯人を捕まえるという捜査について聞いたことがあるが、どのような場合にやっているのか。」旨の質問がなされ、警察署から「騙されたふりが有効な状況かどうか検討して判断している。」旨の説明がなされた。

さらに「詐欺に繋がるような迷惑メールがよく送られてくるが、警察は把握しているか。」旨の質問がなされ、警察署から「警察安全相談や情報提供として把握している。多発している時はケーブルテレビや防災無線で周知して被害防止を図っている。」旨の説明がなされた。

- (3) 委員から「現在休園となっている幼稚園前の横断歩道について、園児の横断がなくなったため移設してはどうか。」旨の意見がなされ、警察署から「横断歩道の設置場所については定期的に見直しをしており、地域住民の意見を聞き、また道路管理者とも協議しながら進めていきたい。」旨の説明がなされた。